

「イエスは死者の中からよみがえって」  
4/17 マタイの福音書 27 章 62 節～28 章 15 節

小池宏明牧師

イースター（復活祭）の朝を迎えた。

**\*よみがえりの事実**

今日の聖書箇所をじっくりと読んでみると、主イエス様は本当によみがえったことが分かる。イエス様の遺体が納められた墓を封印して警備する番兵の驚き、祭司長や長老たちの慌てぶり、マリアたちの恐れながらも喜ぶ姿など、丹念に味わい思い巡らす時、確かな事実としてイエス・キリストは復活されたと言わざるを得ない。しかしながら、クリスチャンの中でも、イエス様が私の罪のために十字架上で死なれたことは信じていても、復活については信じられない、と言う方がおられる。誰でも人が死ぬことは見てきているが、よみがえり（復活）を目撃する経験がないからかもしれない。復活は、歴史上、一度だけ、イエス・キリストが成し遂げた真実なのだ。

**\*よみがえりによって明らかになったこと**

主の復活によって明らかになったことを、私たちは理解しておく必要がある。第一に、救い主イエス・キリストの復活は、聖書の預言のとおりを実現したことを証した。マリアたちに、御使いは語っている。「イエス様が前から言っておられたとおり、よみがえられた」と。主の復活は、旧約聖書に預言され、イエス様ご自身も予告されていた。

第二に、イエス・キリストの復活は、キリストが神であることを明らかにしている。よく、世界史の教科書には、四大聖人として釈迦、孔子、ソクラテス、イエス・キリストの名前が挙がっているだろう。しかし、よみがえったお方はイエス・キリストだけだ。イエス様は「聖人」と呼ばれるような聖い人間ではなくて、聖なる神様ご自身なのだ。

第三に、キリストの復活は、罪からの救いが完成したことを明らかにしている。聖書は、人間の死に至る原因が、罪を犯したからだと言っている。しかし、よみがえられたイエス・キリストは、罪と死の力を滅ぼした圧倒的な勝利者なのだ。

第四に、キリストの復活は、滅ぶべき肉体を持った私たちに朽ちることのない永遠のいのちの希望を与えている。主イエス様は死んで終わりではなかった。そして主イエス様を信じて仰ぎ見ている私たちも、死んで終わりではない。私たちには、死んでも生きる信仰、主イエス・キリストと共に永遠に生きる希望が与えられている。

復活の事実と恵みを覚えて、主の死と復活を告げ知らせる者でありたい。